

スクラム

7・8月の生活目標

- 自分の行動に責任をもとう。
- ・課題を最後までやり遂げよう。
 - ・人の気持ちを察して行動しよう。

「自分ルール」をつくろう

いよいよ待ちに待った夏休みが始まります。楽しみにしている夏休みを目前にして期待感でいっぱいになった生徒たちの明るく弾んだ声が教室中に響いています。

さて、先日行われた「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」では、どの生徒も充実した活動をしていたようです。活動を終えて学校へ戻ってきた生徒たちの満足そうな様子から、成長を感じることができ、うれしくなりました。今回の「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」がきっかけで、将来、今回活動した仕事に就く生徒が出てくるかもしれません。自分の望む仕事に就くにはどうしたらよいか。やはり、勉強が大切ではないでしょうか。地道にコツコツと勉強を続けていくことが、夢を叶える近道だと思います。生徒にとっての夏休みは一か月余りもある長期休暇です。充実した休みになるように、夏休みの課題には、計画的に取り組んでほしいと思います。そのためには、まず「自分ルール」をつくって夏休みを過ごしてほしいです。「自分ルール」とは、自分との約束のことで、「自分ルール」をつくり成功する人は、「①一つ一つのルールに何のためのルールなのか目的を設定する。②自分に合った、毎日無理なくやり遂げることができるルールを設定する。③ルールは厳守する。」人なのです。毎日、計画どおりに進めていけば、夏休みが終わる前に無理なく課題をやり遂げることができ、毎日学習する習慣が身に付きます。「夏休みは長いからまだ始めなくても大丈夫だ」なんて考えていると、夏休みの終盤になっても課題が終わっていないことになりかねません。今からしっかりと「自分ルール」をつくり、課題に取り組むよう、家庭でも心がけをお願いします。

保護者の皆様には、夏休み中でも、お尋ねになりたいことや相談されたいことがありましたら、遠慮なく学校へご連絡ください。家庭との連絡を密にし、生徒たちを支援していきたいと思っています。夏休みを境に多くの子供たちが更に成長していきます。ご家庭におかれましても、時間のけじめや日常の過ごし方について、アドバイスをよろしくお願いいたします。

2学年主任

夏休みの行事予定

- 【7月】**
 23日(土)～24日(日) 県民体育大会中心会期、通信陸上
 30日(土) 中部日本吹奏楽コンクール富山県大会
- 【8月】**
 1日(月) 北信越大会(～5日)
 6日(土) 親子ふれあい資源回収
 11日(木) 山の日
 12日(金) 北陸吹奏楽コンクール
 13日(土) 学校閉庁日(～17日)
 17日(水) 全国中学校体育大会(～26日)
 20日(土) 市強化練習会(野球)、資源回収予備日
 21日(日) 市強化練習会
 (野球、バレーボール、剣道、バドミントン)
 25日(木) 市強化練習会(ハンドボール)
 29日(月) 始業式、給食開始、西條デー

8月29日(月)の予定

- 朝の会・清掃
 1限 始業式
 2限 学級活動
 3・4限 授業
 5限 応援練習
 西條デー
- 【持ち物】**
 筆記用具
 夏休みの課題
 夏休みの生活設計と記録
 雑巾2枚
 体操服
 タオル
 水筒
 給食エプロン(全員)
 通知表
 成績連絡票

～学校生活の様子～



授業の様子(家庭科)



学年合唱



「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」

「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を実施しました!

望ましい職業観を養い、自分の将来に目を向けていく機会として、7月4日(月)からの5日間、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を実施しました。保護者の皆様には、毎日の弁当の準備やコメントの記入等、生徒をサポートいただきありがとうございました。

生徒は実施後、お世話いただいた事業所へのお礼状を書いたり、体験したことや学んだことのまとめをしたりしています。

今後は、活動のまとめを綴った文集づくりに取り組みます。更に、10月23日の学校祭では学習の掲示を行う予定です。また、2年生後半にはこの経験を生かして、進路学習を行っていく予定です。



～海浜清掃を終えて～

ごみをポイ捨てする人がたくさんいることで、海岸に様々なものが落ちていることが改めてわかりました。これからは、自分の周りの人でごみのポイ捨てをする人を見かけたら注意をしたいと思います。

1組 I.R



島尾海岸清掃をして、ごみがたくさん落ちていることがわかりました。たくさんのごみを拾っても、まだまだごみが残っていました。ごみが全くない状態のきれいな海で遊んだり、生き物たちが快適に過ごしたりできるようになってほしいと思いました。きれいな海になるように、また海岸清掃をしたいです。

1組 D.E



島尾海岸清掃をして気付いたことは、ひもやプラスチックのごみが多いことです。海外からのごみや瓶など、とても危ない物もありました。これらのごみを海の生物が食べて、命を失ってしまうと考えると、海岸清掃のやりがいを感じられました。一人一人がポイ捨てをせず、きれいな海を保てるようにしたいです。

2組 K.S



島尾海岸清掃を終えて、プラスチックなどの動物に害を与えるものがたくさん落ちていることに気付きました。人がごみをポイ捨てしなければ、砂浜や海にごみが落ちないと思うので、これからはごみをポイ捨てしないように意識しようと思いました。

2組 Y.N



海岸には、たくさんのごみがありました。特にペットボトルのキャップが多かったです。様々な人が、ポイ捨てをしていることがわかりました。行事の時だけでなく、日常的にボランティアでごみを拾えば、みんなの気持ちもすっきりするのではないかと思います。これからは、自分から進んでボランティア活動に参加していきたいです。

3組 A.N



今回の島尾海岸では、プラスチックごみなどの燃えないごみや小さいごみをたくさん拾いました。ペットボトルなどの大きなごみはありませんでしたが、小さなプラスチックの破片が多かったので、小さいごみなら捨ててもいいかなと考えている人が多いのではないかと思います。海岸はきれいな方がよいので、来年も海岸清掃を行えたらよいなと思いました。

3組 T.H



～「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を終えて～

私は、ウエルシア氷見窪店で活動を行いました。指導ボランティアの方が分かりやすく、優しく指導して下さったおかげで、楽しく5日間を過ごすことができました。品出しや、レジやアイス冷凍庫の掃除等、貴重な体験をさせていただきました。初めてレジでお客さんからお金をいただき、会計をしたときは、緊張しました。冷凍庫の掃除は大変でしたが、仲間と協力してスムーズにできてよかったです。

1組 S.A



私は、氷見消防署柳田出張所に行き、たくさんのことを学びました。職員の方々の思いや、仕事内容、社会へ出て行くために大切なこと等、様々なことを知り、改めて消防署の方々は素晴らしいと思いました。「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」で貴重な体験をすることができ、今回学んだことをこれからの生活に生かしていきたいと思いました。

1組 T.K



「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を終えて、私は、社会で働く大変さや大切さを学びました。自動車点検の体験では、車の隅々を確認することが必要だったので、細かいところまで見る力が身に付きました。JA氷見市機械燃料センター一部車輛整備課の皆様がおっしゃっていた、「確認は何度でも」を、今後の学校生活や私生活で生かしていきたいと思いました。

2組 N.K



氷見消防署柳田出張所へ行って驚いたことは、職員の方々の行動が早いことです。出動要請がかかると、消防は3分、救急は1分で出動していることを知って素晴らしいと思いました。また、普通救命講習では、心肺蘇生法を学びました。胸骨圧迫は、意外と力が必要だったので、大変でした。この2日間で貴重な経験をさせていただき、とてもうれしかったです。この経験をこれからの生活に生かしていきたいです。

2組 M.S



海清保育園で活動をして、心に残ったことは、園児と鬼ごっこをしたことです。子供たちとレゴやブロックをしたことも楽しかったです。事業所の先生方が一番に気を付けていらっしゃることは、1日の時間配分であることがわかりました。私も、これからは、時間に気を付けて学校生活を送りたいと思います。とても充実した1週間でした。

3組 T.S



「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」の氷見警察署での活動を通して、たくさんのことを学びました。被害者支援DVDを観て、友達が被害者になったときにとるべき行動や、とってはいけない行動を学びました。他にも、サイバー犯罪防止のDVDを観るなどをして、様々なことを学びました。今回学んだことを、今後の学校生活に生かしていきたいです。

3組 N.R

